



# しんろだより ~道~

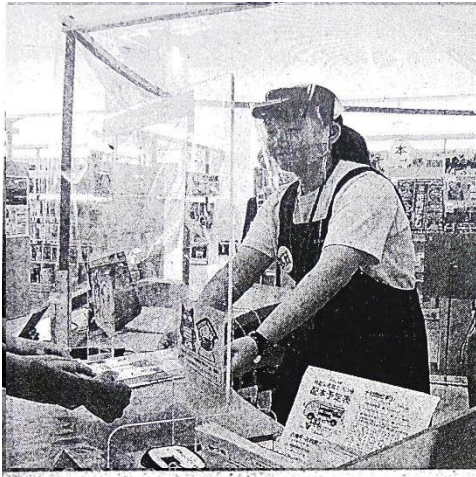
秋田県立聴覚支援学校 進路指導部  
令和2年9月8日発行  
No.5



## 高等部 職場実習・見学

7月から8月にかけて、卒業後に就職を希望する高等部生のみなさんが、職場実習や見学を行いました。主な見学・体験内容や、感想をご紹介します。

学年	事業所名	主な内容	感想（一部抜粋）
高1	株式会社 トラパンツ	オフィス内の見学	オフィスがまるでドラマに出てくるような感じでとてもきれいだった。働きやすそうで良かった。
	フラワーギフト 花太郎	水上げ、葉っぱ取り、ブーケ作り	店の裏で葉っぱを取ったり、水上げをしたりして、とても体力が必要な仕事だと分かった。
	ヤマト運輸 鷹巣センター	接客対応の見学、荷物の仕分け	実際に自分の目で作業している様子を見学できてよかった。自分にふさわしいと思う仕事だった。
	晩梅	ケーキ作りの見学	ケーキの切り方や包み方が分かって良かった。質問したかったことができて嬉しかった。
	鹿角市立 花輪図書館	ポップ作り、ブックカバー付け、カウンター業務	図書館では日本十進分類法を使うことで、本を探したり、戻しやすくなったりと工夫されていて、便利だと思った。
高2	障がい福祉サポート センター聖和	余暇活動	利用者さんがたくさんいて楽しそうだった。とても広くて過ごしやすそうだった。
	医療療育センター よつ葉	余暇活動	ゆったりと落ち着いていた。スタッフさんが準備してくれる活動が充実していた。
	株式会社 秋田サン縫製	枕カバーの検品、ピスネームの切り分け	体調管理をしっかりと行うことが特に大事だと分かった。もう一度自分の生活習慣を見直したい。
	グランマート 手形店	商品の品出し、前出し	お客様から要望の品の場所を聞かれたときにスムーズに案内することが難しかった。商品の場所をしっかりと調べることが大切だと感じた。
高3	マックスバリュ 金浦店	野菜の袋詰め、花の水交換、値引きシール貼り	花の水の交換では、何回も花を運ぶことが大変だった。ダラダラしないように集中して頑張った。
	株式会社 ハイタッチ	段ボール組立て、コイル分別、おみくじ折り	聞いたことがない初めての会社だったが、みんなに分からないことを教えてもらった。
	ニプロ株式会社 大館工場	注射器の分別、リングの分別	注射器とリングの分別をやってみて、大変だったが最後まで仕事をすることができて良かった。
	株式会社 豊田自動織機	INVの組付け、気密検査、電圧検査	9時間ほぼ立ち仕事で作業をやることは、毎日少しずつ疲れが溜まってとても苦しかった。体力づくりを頑張りたいと思った。
	SBS フレックネット (株) 秋田営業所	社内見学	仕事の内容がとても分かりやすく、楽しそうだったと思った。
	サカイ引越センター 秋田支社	社内見学	とても魅力があった。力仕事なので、実際にやってみたいと思った。
	秋印 株式会社	社内見学	仕事の説明がとても難しく、事前に知識がないと理解するのは大変だったと思った。



花輪図書館

聴覚支援校の秦さん(高等部)

# 司書の仕事を体験

## ポップ作りやカウンター業務

図書館司書の仕事を体験した秦さん(鹿角市花輪図書館)

秋田市の県立聴覚支援校に通う鹿角市出身の秦結来さん(高等部1年)が6日、市花輪図書館で司書の仕事を体験した。バックヤードやカウンター業務などを体験し、卒業後の進路を考えた。卒業後は一般企業での就職を目指す秦さん。聴覚に障害があるが、話している相手の口の動きから会話内容を読み取る。読書が好きなのから図書館の仕事に興味を持ち、同館に職場体験を申し込んだ。

この日はカウンターで貸し出しの受け付けや、本を紹介するポップ作りに挑戦した。自身も刺激を受けたという偉人の名言集は、紹介文を付けて手に取りやすいようにデザインを工夫。「この本を読んでも悩みが解決されますように」などと書き添えた。カウンターでは、返却された本のバーコードを読み取ったり、来館者に本を手渡したりしていた。

秦さんは「来館者がマスクをしていて話の内容が分からないときもあったが、職員に付き添ってもらいながら体験できた。就職に向け、もっとコミュニケーションを取れるようにしたい」と話していた。

これまで同館職員はマスクを着けていたが、今回はフェースシールドを使用。筆談も用いながら仕事の説明をした。

**高等部1年 秦結来さんの職場体験の様子が、北鹿新聞社の記事(県北エリアの新聞)で紹介されました。**

## 先輩近況コーナー

昨年度高等部を卒業した小川優士さんに、現在の仕事や生活について伺いました。

Q. 現在の勤務先は？

A. 由利本荘市のグループホームいなほで働いています。

Q. 仕事の内容は？

A. 介護、清掃、調理などを担当しています。

Q. 会社からどんなサポートを受けていますか。

A. 利用者さんが使っているトイレのドアにベルが付いていますが、そのベルの音が分からないので、他の職員の方に「鳴ったよ」と教えてもらっています。

Q. 休みの日の過ごし方は？

A. 家でも調理や掃除をしています。

Q. 新たに挑戦していることは？

A. 介護の勉強をしたり、祖母の病院に付き添ったりしています。

Q. 後輩へのメッセージをお願いします。

A. 私は、どんなに忙しいときや苦しいときでも、ちょっとした楽しみを作ること意識しています。自分の好きなことをやる時間、ゆっくりする時間を作っています。何事も、少しは休憩しなければ、上手く続きません。それが学校や仕事などで休憩時間がある理由だと、仕事を始めてから気づきました。少しの時間を楽しく、有効に使えるようにしましょう。



### 発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。

(ホームページURL : <http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/>)

他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に校長、教頭、担任、進路指導部員にお話してください